

臺飛作命甲第二百三十號

第八飛行師團命令

四月一日 九〇〇 地

一 第二十二飛行團長ハ獨立飛行第四十七中隊ヲ現在
地ニ於テ予ノ直轄タラシムヘシ

二 獨立飛行第四十七中隊ハ予ノ直轄トナリ臺飛作命

甲第二百二十四號第三項ニ基キ敵ヲ攻撃スヘシ

機動ニ爲宜蘭花連港並ニ石垣宮古飛行場ヲ使

用スルコトヲ得

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電報(電報)トシテ印附交付
配付區分 海軍二部 陸軍二部 各一

臺飛作命甲第二百三十一號

第八飛行師團命令

四月一日ニシテ
臺 地

一敵ハ本四月一日早朝來一部ヲ以テ湊川(那霸東
 南約十二軒)附近ニ主力ヲ以テ沖繩(中)飛行場
 西方海岸ニ上陸ヲ開始シ目下那霸市北方洋
 上ニ敵ノ船團充滿シアリ

二師團ハ本薄暮以降主力ヲ以テ沖繩(中)飛行
 場方面ノ敵大型輸送船團ヲ索メテ攻撃セシメ
 三獨立飛行第四十二第四十三第四十七第四十八第四十九

中隊ハ本日薄暮以降出勤可能ノ全機ヲ以テ
 逐次夜間爆撃ヲ實施スヘシ
 四誠第百十四飛行隊ハ本日一六〇〇桃園出發第六
 項部隊ヲ誘導ニ依リ宮古飛行場ニ前進第
 九飛行團長ヲ指揮下ニ入ルヘシ
 五第九飛行團(新三誠第百十四飛行隊屬)ハ明二
 日拂曉飛行第百五戰隊、攻撃隊及誠第百
 十四飛行隊ヲ基幹トスル部隊ヲ以テ沖繩(中)飛
 行場西方洋上ノ敵大型輸送船團ヲ索メテ攻

撃スヘシ

攻撃實施ノ要領ハ飛行團長ニ於テ規定スヘシ

六獨立飛行第四十九中隊ハ二機ヲ以テ第四項部隊

宮古ノ前進並ニ攻撃ヲ為シ誘導ニ任スヘシ

攻撃ヲ為シ誘導ニ任テ八第九飛行團長ノ區處ヲ

受クヘシ

七飛行第十戰隊ハ二機ヲ以テ速ニ沖繩本島西

邊ニ於テ敵船團ノ狀況ヲ搜索スヘシ

八誠第百十四戰隊ハ二機ヲ以テ第四項部隊ヲ出

動準備ヲ掩護スヘシ

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨電報(電話)後印刷交付

配布區分 灣ニ

- 9FB
- 10FB
- 204FR
- 3114F
- 42FCs
- 43FCs
- 47FCs
- 48FCs
- 49FCs

各一

臺飛作命甲第二百三十二號

第八飛行師團命令 四月一日 〇〇〇〇

一中央航空路部、沖繩及臺灣航空路管區ヲ

四月一日零時以降予、指揮ニ入ラシメラル

二中央航空路部沖繩及臺灣航空路管區長ハ

別紙(後送ス)ノ基地ニ連絡通線網及保安通信

機關ヲ存置スルト共ニ爾餘、保安通信機關ヲ

以テ所在飛行部隊ニ協力セシムヘシ

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨電報後印刷交付
配布區分 10HA 中央航空路部 中央航空路部 台灣 沖繩
航空路管區各一

臺飛作命甲第二百三十三號

第八飛行師團命令 四月一日ニヨル

石川參謀ハ先島群島ニ至リ該方面ノ
戰鬪ヲ指導スヘシ

細部ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 石川參謀ニ達印刷交付

配布區分 台灣ニ石川參謀ヲ加シ

臺飛作命甲第百三十四號

第八飛行師團命令

四月二十一日
北

第九飛行團長八本二日薄暮以降適時
沖繩西方洋上、敵大型輸送船團ヲ索メ
テ攻撃スヘシ

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 電報后印刷送付

配置分 湾ニ於テ石川參謀、球清、新田、原、連、谷、所各一

臺飛作命甲第百三十五號

第八飛行師團命令 觀百二〇北

本日日夜獨立飛行第四十二第四十七第四十八第
甲九中隊、臺飛作命甲第百三十一號、基
ク夜間爆撃ヲ中止スヘシ

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 電話(電報)後印刷送付

配布處分 灣ニ 9FB
42FCs
43FCs
47FCs
48FCs
49FCs
38&B
42&B
205th
5FS
5FH 各一

臺飛作命甲第二百二十六號

第八飛行師團命令

四月二十五日
北

一 飛行第二十九戰隊長ハ約十機(敵第百三十三
飛行隊ヲ含ム)以テ甲縮成ノ攻撃隊一隊ヲ
編成シ本二十四夕石垣ニ前進シ第九飛行團
長ハ指揮下ニ入ラシムヘシ

二 第九飛行團長ハ前項兵力ヲ指揮シ臺飛作

命甲第二百二十四號ニ基キ敵ヲ攻撃スヘシ

前項攻撃隊中直掩機ハ攻撃終了後黎明

ヲ利用シ臺中ニ歸還シ原所屬ニ復歸セシム

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨電話(報)後印刷送付

配布區分 湾ニ 28FB 9FB 520B 5FS 各一

臺飛作命甲第二百三十七號

第八飛行師團命令

四月二日(九〇) 北

三浦參謀、爾今第九飛行團長、指揮ヲ受クルト共ニ先島群島ニ於テル第九飛行

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 電報後印刷送付

配布區分 湾ニ 9FB 三浦參謀 各一

臺飛作命甲第百二十八號

第八飛行師團命令

四月三日一二〇〇

第三航空通信隊駐沖繩本島(含)以北南
西諸島展開。第七、第二十六對空警戒隊及中央
航空路部沖繩航空路管區部隊。四月六日零
時以降第三十二軍司令官、指揮下(入ルハシ)

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨電報後即交付

配區分 10HA 21ATM 中央航空路部沖繩航空路管區各一

臺飛作命甲第二百十九號

第八飛行師團命令

四月二日一四〇〇
臺北

一第九飛行團長ハ明後五日獨之飛行第四十一
中隊及獨之飛行第二十三中隊(地上勤務員及隊)

ヲ夫々臺北及花蓮港ニ前進シ予ノ直轄ヲ之ニ
ムヘシ

新ニ獨之飛行第四十八中隊ヲ明四日夕迄ニ宮古

ニ前進シ其ノ指揮下ニ入ラシム

二獨之飛行第四十八中隊ハ明四日夕迄ニ宮古ニ前

進シ第九飛行團長ノ指揮下ニ入ルヘシ
前進ニ方リ同行スヘキ整備員ハ必要ノ最小限
トシ自隊ニ於テ空輸タルモノトス

三獨立飛行第四十一中隊及獨立飛行第三十三中隊ハ
地上勤務員ヲ除クハ未ダ臺北及花蓮港ニ兵力
ヲ集結シ爾後ノ攻撃ヲ準備スルベシ

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付

配布區分 10HA 9FB 3FCs 4FCs 8UB 3&B 各一

臺飛作命甲第三四十二號

第八飛行師團命令

四月五日一六三〇 北

一師團臺北地區ニ於ケル航空機着陸場及飛行

機分散配置施設ノ速カニ整備ヲ期スルベシトス

二臺北八航空地帯隊長ハ各該地帯ニ着陸機着陸場施設隊

(所要ノ特設整備員ヲ含む)ヲ派遣シ三張鈔筆致

密離着陸場及飛行機分散配置施設ヲ速カニ

整備強ヒスルベシ

三細部ニ關シテハ主任參謀ヲシテ連絡セシム

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨電誌後印刷交付

配布區分 10HA 380B 133AR 各一

fsc

臺飛作命甲第三百三號

第八飛行師團命令

四月五日一八三〇 北

一 聯合艦隊ハ明日以降其主力(第六航空軍
及第五航空艦隊)ヲ以テ沖繩周邊ノ敵機動部
隊及輸送船團ヲ攻撃シ一舉ニ乾坤一擲ノ決戰
ヲ企圖ス

0920

球兵團亦之ニ呼應シテ近ク反擊作戰ヲ開始ス
二 師團ハ聯合艦隊及球兵團ノ攻勢ニ呼應シ主ト
シテ敵水上艦艇(母艦ヲ含ム)ヲ索メテ攻撃セシ

トス

三第九飛行團長一部ヲ以テ依然夜間黎明薄暮ノ攻撃ヲ續行スルト共ニ隨時主力ヲ以テ晝間強襲ヲ敢行シ得ル如ク準備スヘシ

自今臺飛作命申第三百十八號ニ基テ飛行第十戰隊司令機二機(整備員等含テ)配屬ヲ解キ新ニ飛行第十九戰隊ヲ石垣ニ前進シ其ヲ指揮下ニ入ラシム

四飛行第十九戰隊(配屬如故)ハ臺飛作命申第

二百三十六號ニ拘ラス依然予ノ直轄トス

臺中及同乘ニ位置シ教育練成ニ邁進スヘシ

五第二十二飛行團長ハ飛行第十九戰隊配屬部

隊ヲ除クテ逐次石垣ニ前進シ第九飛行團長

指揮下ニ入ラシム

六獨立飛行第四十二隊至第四十三中隊及獨立飛行第

四十七及第四十九中隊ハ依然一部ヲ以テ敵艦艇ニ

對スル攻撃ヲ續行スルト共ニ主力ヲ以テスル隨時ノ出動ヲ準備スヘシ

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 要旨ヲ口達シ電話ニ後印刷交付

配布區分 灣ニ 6FA 9FB 22FB 10FR 19FR 29FR 41FCs 42FCs 43FCs 47FCs 49FCs 38GB 39GB 42GB 52GB 53GB 5FS 5FH 各一

臺飛作命甲第百四十三號

第八飛行師團命令

四月五日一九〇〇 北

一敵ノ有力ナル機動部隊ハ一隊三日以來執拗ニ石

塘宮古ニ於テ飛行場ヲ攻撃中ナリ

二師團ハ一部ヲ以テ前項機動部隊ニ對スル攻撃ヲ

準備セントス

三第二十二飛行團長ハ飛行第三十機隊ノ小隊八機

及該第十六飛行隊ノ四機ヲ明六日夕迄ニ左ノ如ク

前進シテ石塘宮古ニ侵入ス

自今誠第十六飛行隊主力ハ飛行第二十戰隊長ノ指揮下ニ入ラシムヘシ

花蓮港(南)

飛行第二十戰隊

四機

誠第十六飛行隊

二機

臺北

飛行第二十戰隊

四機

誠第十六飛行隊

三機

四第九飛行團長ハ明後七日早朝ニ至ル間各種手段ヲ盡シテ敵機動部隊ヲ誘致拘束スルニ勉ムルト共ニ其ノ我カ基地近接ニ伴ヒ隨時一部ヲ以テ之

ヲ攻撃シ得ル如ク準備スヘシ

又自今宮古及石垣ヲ使用スル友軍作戰任務機ハ黎明薄暮ノ離着陸ニオリテハ爲

得ル限り之カ制空掩護ニ任スヘシ

第八飛行團團長 山本健兒

下達法 要旨電報後印付

電報分 灣ニ 9FB 22FB 20FK 誠 16F 38AB 37AB 420B 5F 用 各

臺飛作命甲第百四號

第八飛行師團命令

四月七日一七〇〇 北

一聯合艦隊(第六航空軍及第五航空艦隊)ハ昨
六日來沖繩周邊、敵艦艇ニ對シ痛撃ヲ加ヘシヤリ
又二群ヨリ成ル敵機動部隊ハ逐次先島列島ニ
近接シ來レルモノ如シ

二師團ハ先島列島方面ノ敵機動部隊ニ對スル
攻撃ヲ準備スルト共ニ明八日依然攻撃ヲ續行セ
ントス

三第九飛行團長依然敵機動部隊ニ對スル攻
撃ヲ準備スルト共ニ用八日友ノ如ク輸送船攻撃
ヲ實施スヘシ

自今在桃園誠第百十四飛行隊ヲ予直轄スルン
ヘシ

在先島列島飛行部隊

出動可能ノ兵力ヲ以テ黎明又ハ拂曉

飛行第十九戰隊

特攻五機ニ所要ノ戰鬥機及誘導機ヲ附

セル兵力ヲ以テ薄暮

但シ出發飛行場ハ宜蘭トス

三戰隊ハ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島

三戰隊ハ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島

八日ハ白中ニ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島

六日ハ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島
ニ對シテ先島列島

臺飛作命日第...

第八飛行師團命令

四月七日(四三〇) 臺

一東川參謀ハ本七日夕刻石垣ニ到リ臺飛作命

甲第三百三十七號ニ基ク三浦參謀ノ...

飛シ特ニ先島群島ノ情報及通信勤務ノ指

導ニ任スハシ

二師團飛行班長 重偵機長 前項參謀ニ任ス

ハシ

第八飛行師團長 山本健兒

下達法
口達後印刷交付
此在厚分 988 飛行班 東川參謀各一

臺飛作命日第百四十七號

第八飛行師團命令

四月十日一四〇〇
臺

一師團八部ノ兵力ヲ中南部地區ニ配置シ狀勢
變化ニ備ヘントス

二第八教育飛行隊長ハ誠第百十七同第百十八飛
行隊(各整備班ヲ含ム)ヲ天ノ臺東及湖州ニ前
進シ第二二飛行團長ノ指揮下ニ入ラシムヘシ
三第二二飛行團長ハ依然現任務ヲ續行スルト
共ニ前項部隊ヲ併セ指揮シ本島周邊ニ來寇

ナル敵艦船ニ對スル攻撃ヲ準備スヘシ
四細部ニ關シテハ別ニ指示ス

第八飛行師團長 山本健兒

下達法 口達後印刷交付

配布區分 灣ニ
874k
227FB
394B
420B
536B
各一

臺上飛行命令甲第百四十七號ニ基テ指示

一 誠第百十七回第百十八飛行隊ノ整備班(約四十名トシ
所要ノ器材ヲ屬ス)ハ第八教育飛行隊ニ於テ編成ス
ルモノトス

二 教育訓練ノ專ラ月夜黎明薄暮ニ於ケル艦船攻撃

撃トシ統テ左ニ準據スルモノトス

ノ訓練ノ重點

夜間ノ離著陸及空中集合

ニ到達目標

五月上旬迄三晴夜六機編隊ヲ以テスル空中集合

ヲ可能ナラシム

三展開、為ノ飛行部隊ノ機動ハ敵機ノ攻撃ヲ顧慮シテ乃至三機毎ニ主トシテ薄暮ヲ利用シテ躍進

セシムルモトス

四九上勤務部隊(兵器器杖)ノ輸送ハ師團ニ於テ處

理ス

臺飛作命申第二百零八號

第八飛行師團命令

四月十一日三四〇北

一沖繩北及中飛行場方面ニ上陸セル敵兵力ハ約

三師團内外ヲ判断セシ其有力艦隊神山島附近

近ニテリテ球兵團ニ對シ艦砲射撃ヲ實施中ナリ

又別ニ約一師團ノ敵兵七百ヲ以テ名護附近ニ上陸

中ナリ

球兵團ハ依然反撃ヲ續行中ニシテ其右翼方

面ニ於テ早自以來戰況有利ニ進展中ナリ

第九飛行團

1. 使用兵力

聯合艦隊(第六航空軍)ハ本十一日薄暮主力ヲ以テ沖繩周邊ノ敵艦艇ヲ攻撃スル筈
 二師團ハ本薄暮有力ナル一部ヲ以テ敵ノ艦砲射撃ヲ攻撃セントス
 三第九飛行團獨立飛行第四中隊至第四中隊第四十七第四十九中隊ハ一部ヲ以テ左ノ如ク攻撃(爆撃)スヘシ

在先島列島飛行部隊、主力

飛行第十九戰隊、一部

獨立飛行中隊

各中隊二、三機

2. 攻撃目標

神山島附近又ハ中城湾内、大型水上艦艇

3. 攻撃時刻

軍偵 各隊長決定

其他 十一日薄暮

第八飛行師團長 山本健兒
 下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付
 配布區分
 10HA =
 9FB
 41FCs
 42FCs
 43FCs
 47FCs
 49FCs
 誠 204FR
 38GB
 42GB
 19FR
 5FS
 5FH 各一

勳準備及離陸ヲ掩護シ得ル如ク適宜之ヲ定ム

飛行第十九戰隊 飛行第百五戰隊ノ出

4. 攻撃方式及編成

第一方式 逐次攻撃トシ編成ハ隨意トス

四戰隊二百四戰隊長ハ二機ヲ以テ左ノ如ク宜蘭上

空ノ制空ニ任スヘシ

ノ制空時間

自 一四三〇
 至 一六三〇

乙 制空要領

誠作命甲第三四十九號

誠部隊命令

四月十日一九〇〇
臺北

一 部隊ハ一部飛行部隊ヲ北部臺灣ニ配置シ沖
繩方面ニ對スル攻撃ヲ準備セントス

二 第九一六三部隊長ハ誠第三十三飛行隊ニ基幹
トスル攻撃隊(特攻直掩機各四機)ヲ明十二日早

朝桃園ニ前進シ予ノ直轄ヲラシムヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電送台印刷交付
配布區分 灣ニ 9/63 9/116 9/113 9/23 9/24 各一

誠部隊命 甲第二三五五號

誠部隊命令

四月十二日 〇九三〇
北

一 敵機動部隊ハ花蓮港東方近距離ニ在ルモ
如ク本朝來戰爆連合ノ敵數十機ハ臺北地
區ニ來襲中ナリ

二 部隊ハ有力ナル一部ヲ以テ敵機動部隊ヲ攻撃
セントス

三 誠第二十六同第三四戰隊及在桃園飛行第二
十九戰隊ノ攻撃隊(自今有田編隊ト稱ス)ハ左

如ク敵機動部隊ヲ攻撃スハシ
ノ攻撃時機

誠第六六戦隊 七百五十ト豫定シ別ニ示ス
其ノ他 七百五十ト豫定シ別ニ示ス

ニ攻撃兵力

攻撃ニ特攻機ヲ使用シ残餘ハ誘導戦果確
認及直掩ニ使用スルモノトス

3. 攻撃目標

航空母艦又ハ大型艦船

四第六二飛行團長 第六二戦隊ヲ現在地
於テ予ノ直轄タラシムヘシ

飛第六二戦隊ヲ第六二戦隊ニ以テ降隨時出動
ハ得ル如ク

六第六二飛行團長 第六二戦隊ヲ第六二戦隊ニ以テ降
及第六二飛行團長 第六二戦隊ヲ第六二戦隊ニ以テ降

此ノ前ニ第六二飛行團長 第六二戦隊ヲ第六二戦隊ニ以テ降
準備